

## 「次世代スーパーコンピューティング・シンポジウム 2007」開催

### - ペタスケール・システムの利用に向けて6テーマを個別に論議 -

独立行政法人理化学研究所（野依良治理事長）主催、文部科学省、国立情報学研究所、分子科学研究所共催で、「次世代スーパーコンピューティング・シンポジウム 2007」を、2007年10月3日（水）～4日（木）にMY PLAZA ホール（東京都千代田区丸の内）およびMY PLAZA 会議室（同）において開催します。このシンポジウムは、2006年度から文部科学省が推進する「最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用」プロジェクト\*1で開発される「次世代スーパーコンピュータ」を最大限に利活用するために何をなすべきかを議論する場で、2006年に引き続き2回目の開催となります。

前回のシンポジウムでは、各分野の第一人者が、それぞれの研究において次世代スーパーコンピュータを活用するための課題などを報告し、参加者からの意見もふまえ、今後、次世代スーパーコンピュータを最大限に利活用するための提言を取りまとめました。

今回は、テーマ別セッションと全体セッションを行います。テーマ別セッションでは、「サイバー・サイエンス・インフラストラクチャ」、「生命体統合シミュレーション」、「航空宇宙、天文、原子力、地球科学」、「計算物質科学」、「ナノ統合シミュレーション」、「産学連携」の各テーマの分科会を行います。全体セッションでは、次世代スーパーコンピュータの利用に焦点を絞って、前回シンポジウムの提言も踏まえつつ、議論を進めていきます。

また、学生、若手研究者、若手技術者の研究活動を奨励する目的で、ポスターセッションを実施します。

シンポジウム詳細 (<http://www.nsc.riken.jp/symposium2007.html>)

## 1. シンポジウム概要

タイトル：次世代スーパーコンピューティング・シンポジウム 2007

～ペタスケール・システムの利用に向けて～

主催：独立行政法人理化学研究所

共催：文部科学省、国立情報学研究所、分子科学研究所

開催日時：2007年10月3日（水）、4日（木）午前10時より（両日とも）

場所：MY PLAZA ホール及びMY PLAZA 会議室

（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1）

プログラム概要：

### 【10月3日】

10：40～11：00 政策講演

（MY PLAZA ホール）

藤木 完治 文部科学省大臣官房審議官（研究振興局担当）  
スーパーコンピュータ整備推進本部長

- 11：15～11：40 基調講演  
（MY PLAZA ホール）  
岩崎 洋一 筑波大学長  
「計算科学への挑戦」（次世代を担う若者へのメッセージ）
- ポスターセッション：ホワイエにて学生、若手研究者・技術者対象のポスターセッションを実施
- 14：30～16：00 分科会 A（サイバー・サイエンス・インフラストラクチャ）  
（MY PLAZA ホール）  
「CSI の将来展開  
ーグリッド環境におけるスーパーコンピュータの活用ー」  
モデレータ：坂内 正夫（国立情報学研究所 所長）
- 16：30～18：00 分科会 B（生命体統合シミュレーション）  
（MY PLAZA ホール）  
「実証から予測へーライフサイエンス未解決問題への挑戦ー」  
モデレータ：姫野 龍太郎  
（理化学研究所次世代計算科学研究開発プログラム  
副プログラムディレクター）
- 14：30～18：00 分科会 C（航空宇宙、天文、原子力、地球科学）  
（MY PLAZA 会議室 6・7）  
「スーパーコンピューティングの展望ー明日へのメッセージー」  
モデレータ：村上 和彰  
（九州大学情報基盤研究開発センター センター長）
- 14：30～18：00 分科会 D（計算物質科学）  
（MY PLAZA 会議室 8・9）  
「計算物質科学の課題と次世代スーパーコンピュータ」  
モデレータ：福山 秀敏（東京理科大学理学部 教授）

**【10月4日】**

- 10：00～11：30 分科会 E（ナノ統合シミュレーション）  
（MY PLAZA ホール）  
「次世代ナノ統合シミュレーションソフトウェアの研究開発  
ーナノ分野グランドチャレンジ研究開発ー」  
メインスピーカー：平田 文男（分子科学研究所 教授）

10 : 00～11 : 30 分科会 F (産学連携)  
(MY PLAZA 会議室 6・7)  
「イノベーションの創出」  
ー 『革新的シミュレーションソフトウェアの研究開発』現場からー  
モデレータ：小林 敏雄 (日本自動車研究所 所長)

13 : 00～15 : 00 全体討議  
(MY PLAZA ホール)  
「次世代スーパーコンピュータの利用に向けて」  
司会：土居 範久 (中央大学理工学部 教授)

## 2. 参加申込方法

申込方法：Web ページから (<http://www.nsc.riken.jp/symposium2007.html#d>) 事前申込。

申込締切：9 月 28 日 (金) 午後 1 時まで。

(先着順で、定員になり次第、締め切ります。ホール定員は 350 名程度、会議室定員は 70 名および 100 名程度。)

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

次世代スーパーコンピュータ開発実施本部

企画調整グループ 企画調整チーム

川井 和彦、内田 紀子

Tel : 048-467-9267 / Fax : 03-3216-1883

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室

Tel : 048-467-9272 / Fax : 048-462-4715

Mail : koho@riken.jp

## <補足説明>

### ※1 「最先端・高性能汎用スーパーコンピュータの開発利用」プロジェクト

本プロジェクトは、世界最先端・最高性能の「次世代スーパーコンピュータ」の開発・整備及び利用技術の開発・普及を目的とする。理論、実験と並び、現代の科学技術の方法として確固たる地位を築きつつあるスーパーコンピューティングをさらに発展させるため、長期的な国家戦略を持って取り組むべき重要技術（国家基幹技術）である「次世代スーパーコンピュータ」を、2010 年度の稼働、2012 年の完成を目指して開発していく。我が国が科学技術・学術研究、産業、医・薬など広範な分野で世界をリードし続けるために、

(1)世界最先端・最高性能の「次世代スーパーコンピュータ<sup>(注)</sup>」の開発・整備

(注) 10 ペタ FLOPS 級

(2)スーパーコンピュータを最大限活用するためのソフトウェアの開発・普及

(3)開発する次世代スーパーコンピュータを中核とする世界最高水準のスーパーコンピューティング研究教育の拠点の形成

を文部科学省のイニシアティブにより、開発主体である理化学研究所を中心に、産学官の密接な連携の下、一体的に推進している。